

模範解答と出題意図

問1と問2の模範解答

問1(30点)

ジェニー・サヴィルは1990年代初頭、グラスゴー美術大学での卒業制作展が高く評価されたことをきっかけに注目を集めた。以来、彼女は具象絵画の復興において主導的な役割を果たし、今日に至るまでこのジャンルに挑戦し続けている。

問2(30点)

木炭デッサンから人体を題材とした大規模な油彩画まで、この年代順展示には、女性の美に関する歴史的な概念に疑問を投げかける作品、1992年にサヴィルを称賛の的とした記念碑的なヌード作品、そして初公開となる新作が含まれている。

問1と問2の出題意図

- ① 簡単な英文を、辞書をつかって自然な日本語に訳出できるか。
- ② 日本語とはシンタックスを異とする英語の文章が理解できるか。

問3(40点)の出題意図

「厚塗りの絵の具から内臓的な肖像を生み出す彼女の独特の手法」という文章から、ジェニー・サヴィルの作品の表現様式や技法を想像できるか。また、それを正確な日本語によって、他者に伝えられるか。実際のサヴィルの作品と受験生の解答が一致することよりも、受験生の想像力、感性、そして文章力を見る。